第6次白老町総合計画策定に向けた「白老町まちづくり中学生アンケート」

【調査結果報告書】

令和元年5月 白老町 (企画課 企画グループ)

目 次

Ι		調査概要2
Π		調査結果3
	1	_. . 町への愛着3
		2. 居住評価4
		3. 自身の将来像
		l. 将来の定住意向6
	5	5. 今後のまちづくり8
	6	5. 町の自慢・印象等9

I 調査概要

■目的

第6次白老町総合計画の策定に向け、中学生という若い世代が策定過程に参画することで、総合 計画に対する関心を高めるとともに、自身の将来及びまちづくりに対する考えを把握することを目 的とする。

■対象

白老町内の中学校の第3学年 白老中学校 60名 白翔中学校 48名

■方法

中学校での直接配布、回収

■期間

令和元年5月7日(火)~令和元年5月31日(金)

■回収状況

回収数:99票 回収率:91.7%

■項目

設問	概要	説明
問1	町への愛着	町への愛着とその理由を聞いています。
問2	居住評価	町の住みやすさとその理由を聞いています。
問3		自身の将来について聞いています。
問4	自身の将来像	ロタの行木について間いています。 卒業後の進路を聞いています。
問 5		千条後の延昭を聞いているす。
問6		将来、町に住みたいかを聞いています。
問7	将来の定住意向	付来、町に住めたいがを聞いています。 その理由について聞いています。
問8		での達面について聞いているす。
問 9	今後のまちづくり	もし、町長になったら特に取り組みたいことを聞
) IDJ 9		いています。
問10	町の自慢・印象等	他のまちにない町の自慢できることや町の印象
101 1 0		等を聞いています。

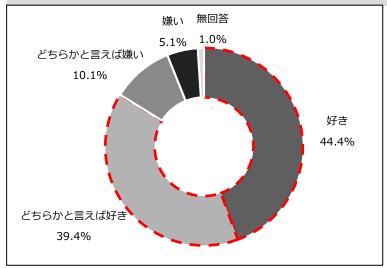
■調査結果の見方

- 基数となる実数はNとして掲載し、各グラフの比率はNを母数とした割合を示しています。
- 百分率はNを 100%として算出し、少数第 2 位を四捨五入して少数第 1 位までを表示しています。
- 設問中の理由の回答は、キーワード別に分類し、主なものを掲載しています。

Ⅱ 調査結果

1. 町への愛着

問1. あなたは、白老町が好きですか。理由もあわせて教えてください。(N=99)



問 1	
好き	44
どちらかと言えば好き	39
どちらかと言えば嫌い	10
嫌い	5
無回答	1
計	99

・全体のうち「好き」が 44.4%、「どちらかと言えば好き」が 39.4%となっており、<u>8割以上の回</u> 答者が白老町を好きと回答していることから、白老町への愛着が高いことがわかります。

【好きな理由】

●自然が豊かだから(33)

自然が豊かだから

山や海があってのびのび生活できるから

●のどか、静か(9)

のどかでのんびりしてるから

●住み慣れたまち(8)

自分が生まれた町だから

●アイヌ文化(7)

自分の出身地だから。アイヌなどの歴史ある町だから。

●食べ物が美味しい(6)

自然があって食べ物が美味しいから

●その他(16)

優しい人が多いから(3)

白老町に住んでいる人たちはみな、明るく元気なひとたちが多いから(2)

【嫌いな理由】

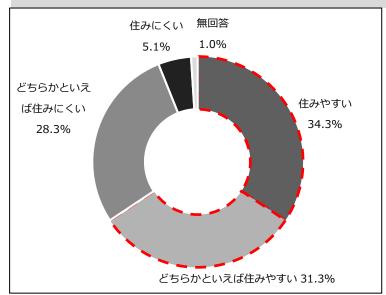
●お店、遊び場が少ない(16)

好きだけど買い物とかするところが少ないから。

店がなく、遊ぶ場所が全然ない

2. 居住評価

問2. あなたは、白老町が住みやすいと思いますか。理由もあわせて教えてください。(N=99)



問 2				
住みやすい	34			
どちらかといえば住みやすい	31			
どちらかといえば住みにくい	28			
住みにくい	5			
無回答	1			
計	99			

・全体のうち 「住みやすい」 が 34.3%、 「どちらかと言えば住みやすい」 が 31.3%となっており、 6割以上の回答者が白老町を住みやすいと回答しています。

【住みやすい理由】

●豊かな自然(12)

自然が豊かで空気も汚くないから

自然が多く過ごしやすいから。

●静か、落ち着く(10)

静かで空気がきれいだから。

落ち着く場所だから

●住み慣れたまち(7)

今のところ不自由なくくらせているから

住み慣れたから

●地域住民との交流(4)

近所のひとが気軽に挨拶してくれたり話しかけてくれるから

●その他(28)

犯罪が少なく、安心できるから。(3)

役場の近くなどに、コンビニやスーパーがあるし、隣に苫小牧、登別があるから。(2)

【住みにくい理由】

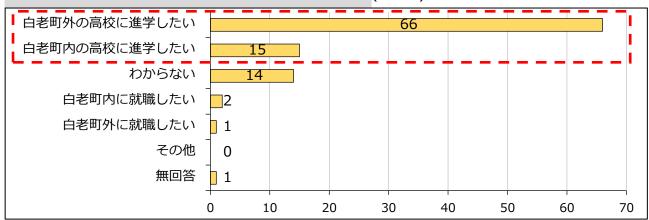
●店舗や娯楽施設が少ない(34)

スーパーなどもあるから生活は困らないが、大型ショッピングモールなどあればより良い。

友達と町内で遊べる場所がないから

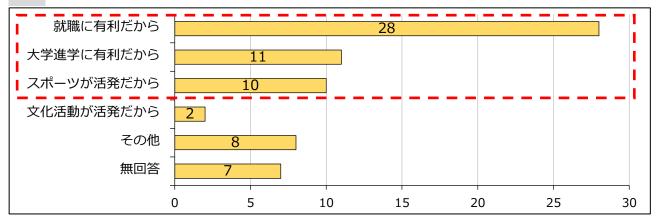
3. 自身の将来像

問3. あなたは中学卒業後の進路をどうお考えですか。(N=99)



- ・全体のうち、<u>高校へ進学を希望する回答者が全体の8割</u>を占めており、就職を希望する回答者は ごく少数となっています。
- ・町内、外別に分類すると、3分の2以上の回答者が町外への進学あるいは就職を希望しています。

問4. 問3で「2. 白老町外の高校に進学したい」を選ばれた方におたずねします。それはなぜですか。(N=66)



・町外の高校に進学したい理由は<u>「就職に有利だから」が 42.4%で最も多く</u>、次いで「大学進学に 有利だから」が 16.7%、「スポーツが活発だから」が 15.2%の順となっております。

【その他の意見】

行きたい高校が町外だから。

白老町には高校が少ないから。

白老町から出たい。

別に白老の高校が嫌いなわけじゃなくて、行きたい高校が白老町外にあるから。

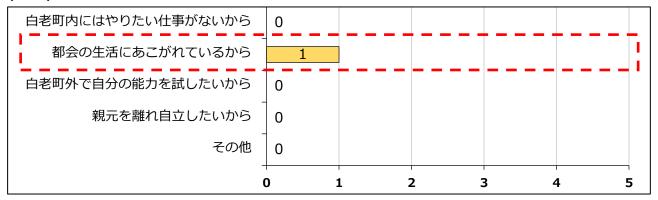
白老町外に出て、将来の可能性を広げたいから。

白老は学力が低いから。

親に負担を掛けたくないから。

頭のいい学校があるから。

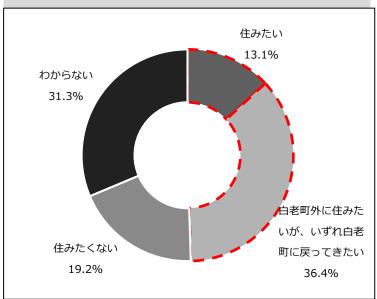
問 5. 問 3 で 「 4. 白老町外に就職したい」を選ばれた方におたずねします。それはなぜですか。 (N=1)



・町外に就職したいを選択した $\underline{$ 回答者は1名のみであり、理由は $\underline{$ 「都会の生活にあこがれているから」となっています。

4. 将来の定住意向

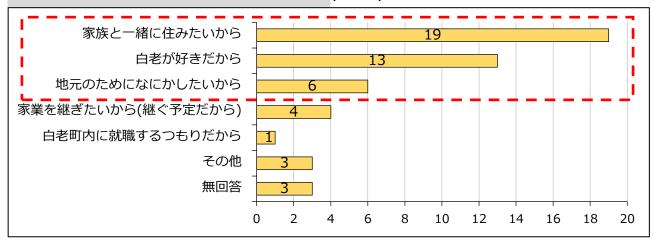
問6. あなたは将来、白老町に住みたいと思いますか。(N=99)



問 6				
住みたい	13			
白老町外に住みたいが、	36			
いずれ白老町に戻ってきたい	30			
住みたくない	19			
わからない	31			
計	99			

・全体のうち、「住みたい」が 13.1%、「白老町外に住みたいが、いずれ白老町に戻ってきたい」が 36.4%となっており、約5割の回答者が将来、白老に住みたいと回答しています。一方、「住み たくない」と回答した者は 19.2%であり、将来的に白老町への居住を希望する者が多い傾向に あることがわかります。

問7. 問6で「1. 住みたい」「2. 白老町外へも住みたいが、いずれ白老町に戻ってきたい」を選ばれた方におたずねします。それはなぜですか。(N=49)

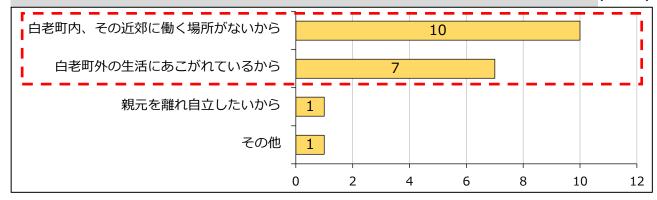


・全体のうち、「家族と一緒に住みたいから」が 38.8%と最も多く、次いで「白老が好きだから」 が 26.5%、「地元のためになにかしたいから」が 12.2%の順となっています。

【その他の意見】

静かで安心する町だから。 しんせきがみんな白老にいるから なんとなく

問8. 問6で「3. 住みたくない」を選ばれた方におたずねします。それはなぜですか。(N=19)



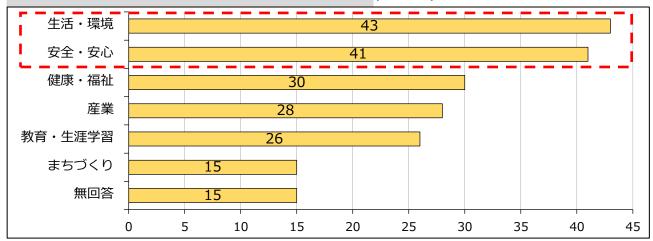
・全体のうち、「白老町内、その近郊に働く場所がないから」が 52.6%、次いで「町外の生活にあこがれている」が 36.8%となっています。

【その他の意見】

不便だから。

5. 今後のまちづくり

問9. あなたが町長だったら、まちづくりのどの分野を中心に取り組みますか。 2 つ選んで「 \bigcirc 」 印をつけてください。理由もあわせて教えてください。(N=198)



・全体のうち、「生活・環境」が 21.7%、次いで「安全・安心」が 20.7%、となっており、4割以上の回答者が、日常生活に直結した分野に関心を持っている傾向が見られます。

【主な理由】

●安全・安心

高齢者が多くなっているし、安全な暮らしが人にとって1番大切だと思うから。

最近自然災害なども多いので、安心できる安全な取り組みが1番大事だと思う。

●生活・環境

産業では観光や水産業が盛んで、環境保全はその上で大事だから。

ポイ捨てがとても多いので減らしたいからです。

●健康・福祉

大きな病院もないから。また、病院の種類もあまりなく、わざわざ町外に行かなくてはいけないから。

高齢者がどんどん増えていくから。

●教育・生涯学習

子供達に文化やスポーツの大切さを伝えたいから

国立博物館ができるから。やっぱり昔の「アイヌの人たち」のことを多くの人に知ってほしいと思う。

●産業

人口を増やすため若者の流出をふせぎ、受け入れる取り組みをしたらいいと思う。遊ぶ場や職場が必要。

観光スポットを増やしたいから

●まちづくり

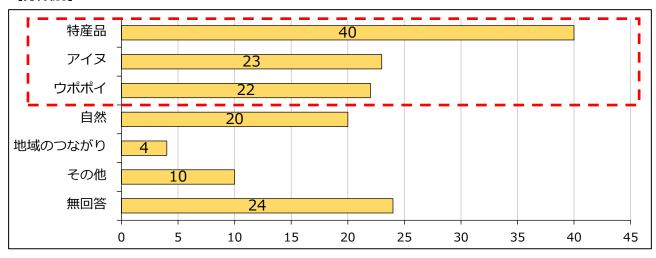
町内の人たちとふれ合うことも大切なので、地域コミュニティを運営したい。

町の財力を上げるため。

6. 町の自慢・印象等

問10. あなたが思う、白老町で将来に残したいもの、自慢できるもの、印象に残っているものを理由もあわせて教えてください。(N=143)

【分類別】



【分類毎のキーワード】

特産品

白老牛、たらこ、鶏卵、しいたけ

アイヌ

アイヌ文化、アイヌの歴史、アイヌ民族

ウポポイ

民族共生象徵空間、国立博物館

自然

豊かな自然、山、海、景色

地域のつながり

挨拶、地域住民が優しい

その他

チェプ祭、ポロト湖スケート場、スポーツ、病院

【問10個別意見①】

食についてのことと、アイヌ民族の文化については将来に残せたらいいなと思います。理由はそれが私 が思う白老町のいい所だからです。

白老牛と卵。とてもおいしいから。

アイヌ

2020年に国立博物館が出来ることが自慢です。理由は、国で作られるものが白老町にあるから。

アイヌ。理由、国立の博物館もできるし有名だから。

白老町はすごく田舎だけどみんな挨拶が立派だと思う。

白老町の自慢できるところはたくさんの特産品があること、アイヌ文化が有名なこと地域の方が優しくあたたかいところです。学校に行く前に地域の方と会ったら「いってらっしゃい」と声をかけてくれたことがあるからです。

自然が豊かでとても居心地の良い所だし自慢できるところなので残したいです。

国立の博物館が出来ることが自慢できるものです。理由は東日本には少ない国立の博物館が白老にできるからからです。

来年 2020 年に国立のアイヌ博物館が出来るのでアイヌ文化を忘れないと思う。おいしい食べ物が沢山あることが自慢。

アイヌ民族の踊りなどを残したりしたらそれを知らない人たちが知って興味をもつかもしれないから。

自然豊かな所が自慢できるものだと思う。アイヌ文化で栄えている所も将来に残していけると思った。

自然が豊かなところ。それ以外に浮かばないから。

白老の自然の豊かさをたくさん残していきたいと思っているから。

アイヌ文化。理由、北海道にしかなく白老町は力を入れているから。

親が漁師というのが自慢です

自然豊かで白老だけでも有名な食べ物がいっぱいあるから

自然が多くて子供がのびのびと楽しみながら生活できるところ

自然豊かなので自慢できる

ない

ウエムラ牧場、牛肉がおいしいとおもうから。

白老牛。有名だから。

たらこ、牛、卵、アイヌ文化

食べ物いろいろあるから

白老牛、たらこ、たまご。白老町を代表する食材だからです

国立、アイヌ民族博物館

2020年に国立アイヌ民族博物館ができること。白老で有名な物ができるから。

特にないです

アイヌ文化や仙台藩の陣屋など。理由は、それらががあれば自然と観光客が白老に集まってくると思うから。

アイヌ、博物館ができたりするから

【問10個別意見②】

食べ物:美味しいしいっぱいあるから

アイヌの歴史を残したい。白老町の独特なものだから。

自然が多いこと

将来に残したいものは、アイヌ民族博物館。アイヌが発展しているから。自慢できるものは自然。山、海があって魚、山菜がとれる。毎年行われているチェップ祭はすごいなとおもう。

他の地域と比べて給食がおいしい

アイヌ博物館、ポロト湖スケート場。

自然が豊かであるからそれを残していきたい。

自然がたくさんあること。

白老町の自然はこれからも残してほしい。

アイヌ博物館。理由はすごい深い歴史が残っているから。

白老牛とたらこがおいしいから続ける。静かな雰囲気を残したい。

食べ物。自然。

白老では、白老牛が有名でおいしいから、この先も残して生きたい。

白老牛やしいたけ、たらこなどの特産品を残してほしい。白老町をもっと広めるためにもPRしたほうがいいから。

白老町にはアイヌ民族の歴史がたくさん残っていて、それを将来にも残したいし、始めて知ったときはとても感動した。ウポポイは将来に残してほしい。

自然たくさんあるから。

白老は自然が多くあるから、未来にこの自然を残したい。

白老町は緑が豊かな町なのに、博物館が出来るのはもったいないと思う。将来はもっと緑を増やしてほしい。

・割石商店を残したい。なじみのある駄菓子屋だから。・アイヌ文化。昔からの残されている貴重な文化だから。・ふれあい広場を残したい。小さい頃から遊んでいる場所だから。

白老町にはアイヌの文化があり、観光もできる場所だから、たくさんの人に知ってもらいたい。

自然がいっぱいで、とても空気がキレイ。車の音を気にせず安心して眠れる。

白老町のアイヌ文化は、たくさんの観光客が訪れていて、食事もすごくおいしいので、たくさんの人に紹介して自慢したいと思う。白老町は、みんな元気で自然がたくさんあるというのが印象に一番強い。

山の四季折々の景色、広くすみわたる海が白老町の魅力だと思う。だから、今後もこの様な景色を保全していく必要があると考えている。私たちの町を守っていきたい。

自慢できるものはアイヌ文化です。なぜなら、2020年に向けて工事が進み、国のものとなるからです。 白老牛などの特産物を残したい。観光客の人が特産物などを食べて、白老の印象を残していてほしい と思うから。

スポーツ文化は大切なものにして、白老町といえばスポーツと言って思ってもらえるようにして、スポーツ文化は残していったほうがいいと思う。

特にない。

【問10個別意見③】

アイヌ民族。北海道ならではの民族だから。

アイヌ民族博物館があって、白老牛やしいたけやたらこなどの食べ物があるから、それを残してほしい。

たらこ

病院やスーパーはこれから先もずっと残しておいてほしい。理由はこれ以上なくなっちゃうとお年寄りがもっともっと増えていって困っちゃうし、不便になって人口が減るきっかけにもつながっちゃうと思うから。

アイヌ文化はどんどん伝えていったり、特産物をもっとPRして知ってもらう。どんどん人口が少なくなっているけど、ずっと変わらず元気な町が続くといいと思う。

新しく出来るアイヌ民族共生象徴空間やアイヌに関係するものをこれからにも残してほしい。また、白老町はアイヌに関するものは大体自慢できる。さらに白老牛も有名で自慢できるから残してほしい。

アイヌの歴史や文化、自然など。白老牛やタラコなどの高級な特産物などを残していきたい。

白老町民に優しい人がすごく多いということ。自然がすごく豊かだということ。アイヌの博物館。理由は学びたいことがいっぱいあったから。

アイヌ。

アイヌの民族共生空間がある

アイヌ文化をもっと広める。

白老牛。白老で有名でおいしいから。

アイヌ民族博物館が白老の象徴だと思うから。

アイヌ。ウポポイができるから。

白老牛。民族共生象徴空間(ウポポイ)。アイヌのことを色々な人に分かってもらえるから。たらこ。

アイヌ: 北海道は元々アイヌが住んでいた場所だし、アイヌ博物館ができるから、この先も残していきたい。

2020年にできるアイヌ民族象徴空間が今後出来たら、僕はそれを残していって、どんどん観光客が増えていったらいいなと思います。

白老牛。おいしいから。アイヌ民族博物館。アイヌの歴史を学べるから。

- •アイヌ文化…ウポポイができるから。学校でかなり教わった。
- ・食べ物(白老牛、たらこ、しいたけ、たまご)…おいしいから。